

転倒災害事例

性別

20代男性、休業見込み6ヶ月

発生状況

食堂にて、床にこぼれた味噌汁を拭いていた際、すべって転倒した拍子に手をつき右手を負傷した。

転倒災害事例

性別

20代女性、休業見込み6ヶ月

発生状況

ダンボールを抱えて、階段を降りていたところ、足を踏み外し転倒し足を負傷した。

転倒災害の防止は、国民的課題です。職場から転倒災害をなくしましょう!

STOP!

転
倒

災
害

言
い

い

仕事中も含め一般生活で、転倒・転落で亡くなる方は
交通事故で亡くなる方より多いのです!



転倒災害の典型的なパターン

すべる つまずく 踏み外す

例えば、こんなことはありませんか？

濡れた床面ですべって

食品製造機械の周りの床が水で濡れたので、掃除道具を取りに行つたところ、濡れていた床面ですべって転倒し、頭部を強打した。

死亡 食品製造業

台車につまずいて

バックヤードで商品の検品中に、応援要請があり、店内のレジに向かう途中、台車に足を引っ掛け転倒し、捻挫した。

休業1ヵ月半 小売業

階段を踏み外して

段ボール箱を抱えて階段を降りていた時に、足元が見えず階段を踏み外して転倒した。

休業2ヵ月 飲食店



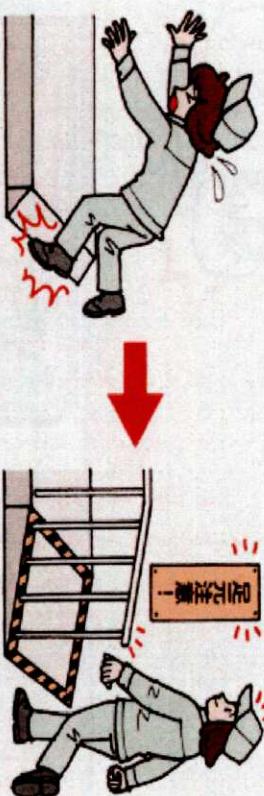
床面の改善

2. 床面や通路などの状態を改善しよう

床面の段差・凹凸などのつまずきやすい箇所や、すべりやすい箇所があれば、補修しておくことが重要です。通路の幅や見渡しやすさなどの配慮も大切です。

① 床面の段差・凹凸の補修

床面の段差や凹凸は、スロープにしてなだらかにしたり、バテなどで補修して平らにしたりするなどの補修をしましょう。



② 床面、階段などのすべり止め

すべり止めテープやすべり止め塗料などで、すべりを防止します。また、特に家庭では、裏面がラバー製などすべり止め加工された足ふきマットや風呂用すべり止めシートなどの活用も有効です。



- ・床面の凹凸や段差を極力無くす
- ・注意表示を行う。

- ・すべり止め防止の措置を行う。